

ホソナガシンクイの国内における発生事例

川 上 裕 司*

Heterobostrychus aequalis (WATERHOUSE) (Coleoptera: Bostrychidae) Further Found in Japan

Yuji KAWAKAMI

1. はじめに

ホソナガシンクイ *Heterobostrychus aequalis* (WATERHOUSE) の日本における最初の記録は、1986年に沖縄本島で乾燥中のラワン製材から発見されたものである(野淵, 1986)。この際、本種が輸入前にすでにこのラワン材に穿入していたのか、土着していた本種が穿入したものかは特定されおらず、本種が沖縄本島に定着しているか否かについては今のところ不明である(酒井, 1995)。

本種は、東南アジア・インド・ニューギニア・マダガスカル・マリアナ諸島などに広く分布することが知られており、東南アジアでは、乾材を加害するナガシンクイムシ類の中で最重要種の一つになっているが、日本での正規の発生記録は少ない。そこで、筆者は、輸入家具から発生した本種の被害事例を2度確認したので、ここに報告する。

2. 発生状況および被害家具の概要

【発生事例—1】

発 生 日：1994年6月4日～6日

発生場所：大阪市東住吉区

発生状況：同年6月4日に購入した『パインウッド製テーブル&ベンチ3点セット(中国製)』より発生した。購入者の話によれば、「購入直後に、製品に穴が開き、粉状の木屑とともに黒色で細長い虫が出てきた」とのことだった。

検査状況：同年7月1日、販売会社の依頼により、本製品を検査した。本製品は組立式であり、テーブルの部品10本中4本に直径2～5mmの穿孔穴が多数開いていた。穿孔穴の周辺をノコギリとナタを使って切り開いたところ、黒褐色の大型のシンクイムシ3頭を採集することができた。

【発生事例—2】

発 生 日：1995年11月18日

発生場所：千葉県成田市

発生状況：同年同日に購入した『天然ゴム集成材製折りたたみ式座卓(ベトナム製)』より発生した。購入者の話によれば、「製品が届いて直ぐ、梱包されている箱を開封したところ細かい粉状の木屑がたくさん出てきた。そのまま、製品を取り出したところ、折りたたみ式の脚の部分に穴がたくさん開いており、黒い虫が出てくるのを見つけた」とのことだった(Figs. 1, 2)。

検査状況：同年11月22日、販売会社の依頼により、本製品を検査した。本製品は折りたたみ式になっており、その脚を支える側板8枚に直径2～5mmの穿孔穴が多数開いていた。ノコギリとナタを使って切り開いたところ、黒褐色の大型のシンクイムシ2頭と乳白色の幼虫5頭を採集することができた。

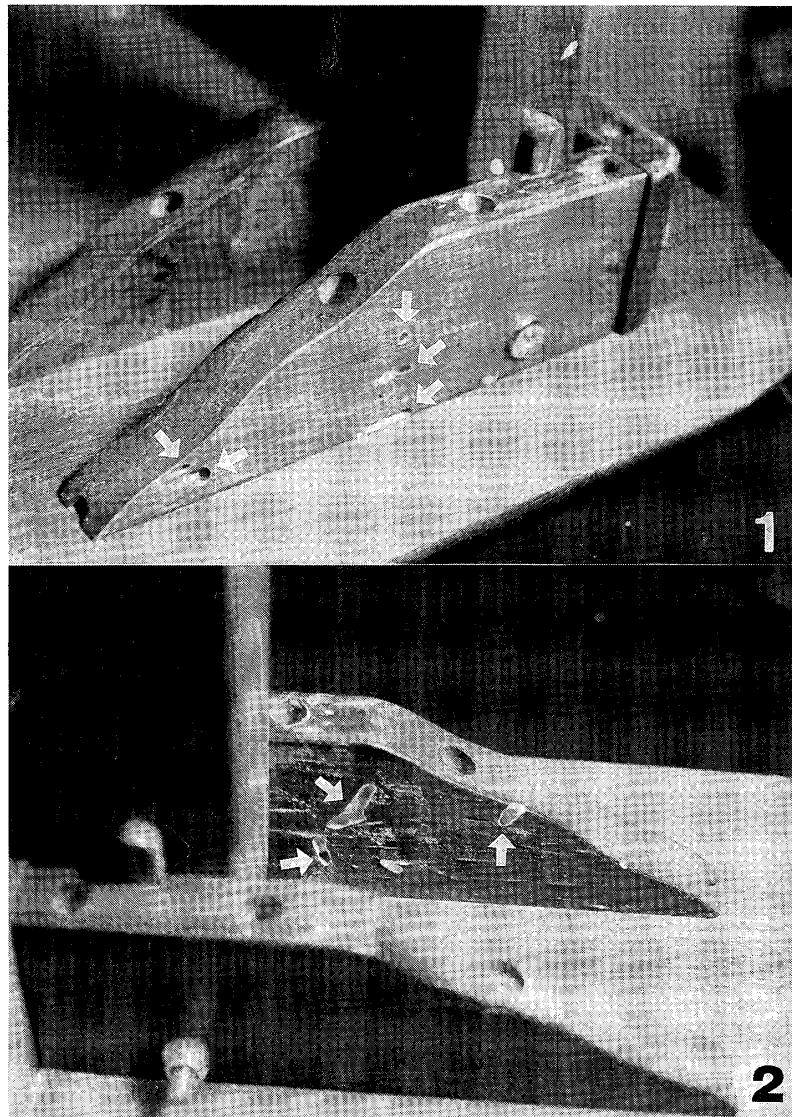
3. 同定検査結果

発生事例—1および2の検体について、実体顕微鏡による検査を行った結果、両者ともナガシンクイムシ科(*Bostrychidae*)、オオガタナガシンクイムシ亜科(*Bostrychinae*)のホソナガシンクイ *Heterobostrychus aequalis* (WATERHOUSE) であると同定した(Figs. 3, 4, 5)。本種は、日本在来のおオナガシンクイ *Heterobostrychus hamatipennis* (LESNE) と類似するが、以下の特徴が同定の決め手となったので列挙しておく(早瀬, 1979; 野淵, 1986, 1987)。

①頭楯と額を境する額頭楯線(frontoclypeal suture)はやや押圧される。

②前胸背の後半部には、多数の強い点刻を備える。

* (株)エフシージー総合研究所



Figs. 1 - 2 The rubber furnitures infested by *Heterobostrychus aequalis*.
Arrows show beetle exit holes.

③小楯板は無毛かつ平滑で、上翅は無毛。

④雄では、上翅の後方斜面部に各2条の龍骨状突起があり、その内方のものは後端で鋭く尖り上反した角で終わる (Figs. 3)。

⑤雌では、龍骨状突起は甚だ弱く、痕跡的 (Figs. 4)。

[標本データ]

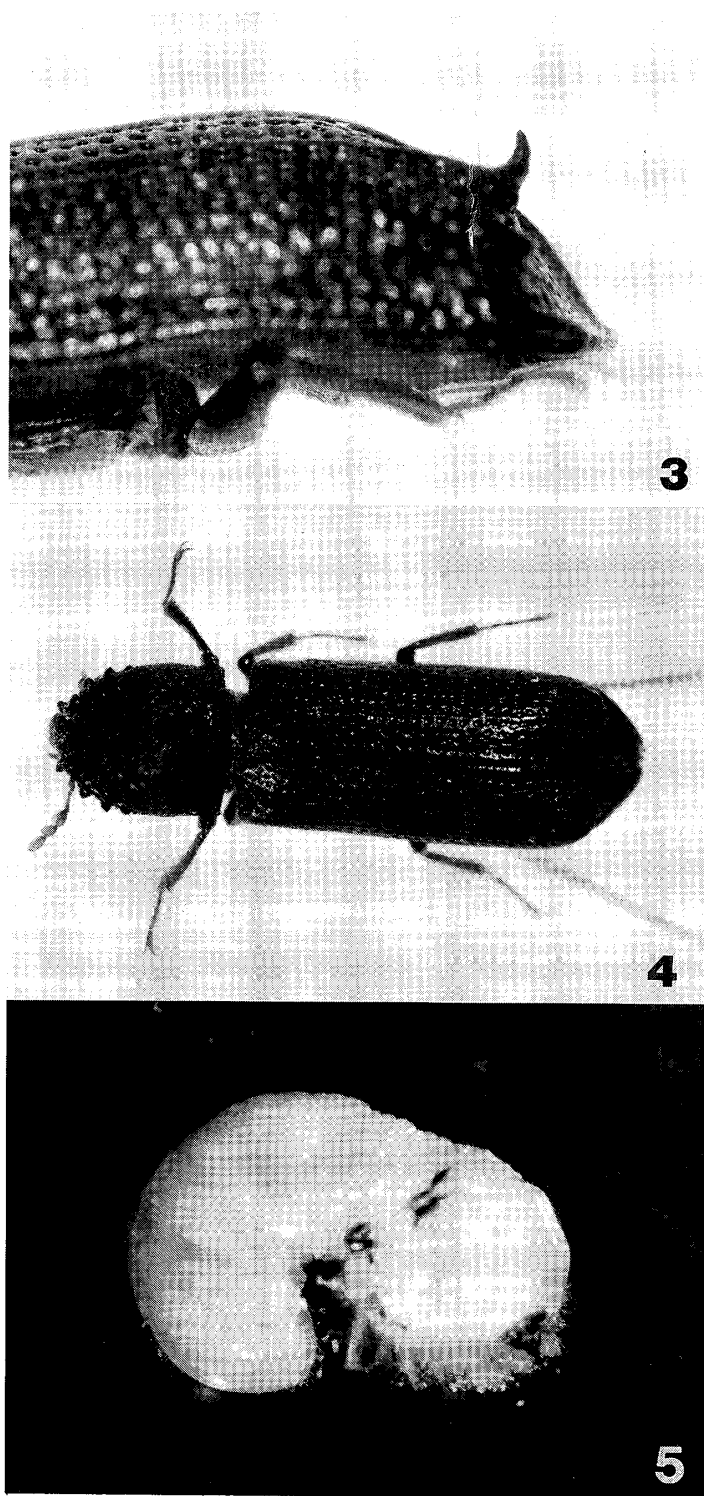
① 1 ♂, 2 ♀, 東京都新宿区 (Shinjuku-ku, Tokyo), 1. VII. 1994.

② 2 ♀, 5 幼虫, 東京都新宿区 (Shinjuku-ku, Tokyo), 22. XII. 1995.

4. 考 察

本種は、東南アジアにおいては乾材を加害するナガシクイムシ類の中で最重要種の一つとされており、木製品・家具・梱包材・屋根の垂木などにその被害が多いようである。日本では、植物防疫所でしばしば見つかるようだが、輸入家具からの発生事例については、鳥取県でタイから輸入したゴムノキ材の家具からの発生が報告されている。更に、この被害材を室温に置いて観察を続けたところ、5年間にわたって計20頭の成虫が脱出してきたことが報告されている (酒井, 1995)。

この報告は、本種が日本においても室温下でな



Figs. 3 - 5 Adult beetle and larva of *Heterobostrychus aequalis* (WATERHOUSE). 3, Side view (abdomen) of male ; 4, Dorsal view of female ; 5, Side view of larva.

ら定着する可能性が高いことを示唆するものであり、本稿で報告する発生事例は、本種が輸入家具とともに一般住宅内へ侵入し、定着する危険性が高いことを裏付けるものである。

川上・岩田(1993)は、輸入籐家具から2度発生したヒメタケナガシクイ *Dinoderus bifoveolatus* (WOLLASTON) について報告しているが、本稿で報告するホソナガシクイの2度の発生事例を考え合わせると、植物防疫法の対象外である輸入家具とともに熱帯地域に多いナガシクイムシ類が日常的に日本に入ってくる可能性が極めて高いことは想像に難くない。

ナガシクイムシ類による穿孔被害は、製品への信頼を甚だ失墜させるとともに、発見した消費者の不快感は予想以上に大きいようである。輸入家具の販売元は、現地製造メーカーに対して、原材料の防虫処理や製品の燻蒸処理を徹底することと呼びかけるとともに、消費者へ発送する前に“虫食い”がないかどうかの検査を十分行うよう努めることが望まれる。

引用文献

- 早瀬猛, 1979. 輸入植物検疫で発見されるナガシクイムシ類とその識別法. 植物防疫資料(6): 1-39.
 川上裕司・岩田隆太郎, 1993. ヒメタケナガシクイ *Dinoderus bifoveolatus* (WOLLASTON) の国内における発生追加記録, 家屋害虫 15(1): 17-20.
 野淵輝, 1986. 日本から初めて発見されたナガシクイムシ科2種 [ママ]. 木材保存 12(3): 13-17.
 野淵輝, 1987. ナガシクイムシ類. ペストコントロール

- ル図説第Ⅱ集(日本ペストコントロール協会編): 44(1)-45(6). 日本ペストコントロール協会, 東京.
 酒井雅博, 1995. ナガシクイムシ. 家屋害虫事典(日本家屋害虫学会編): 253-260. 井上書院, 東京.

Summary

Two infestation instances of imported dressers from China and Vietnam to Japan, by *Heterobostrychus* (Coleoptera: Bostrychidae), were examined and proven to be the occurrence record of *Heterobostrychus aequalis* (WATERHOUSE). The first instance was a set of table and chairs made of pinewood from China, which was found in Higashisumiyoshi-ku, Osaka during 4~6th, of June, 1994. The second instance was a table made of rubber tree from Vietnam, which was found in Narita-shi, Chiba prefecture on 18th, of November, 1995. These cases suggest that the possibility was very high, for false powder-post beetles entering from the tropics to Japan via imported furniture.

(Yuji KAWAKAMI, FCG Research Institute Incorporation, 2-7-1, Nishishinjuku, Shinjuku-ku, Tokyo 163-07, Japan)

キーワード: ナガシクイムシ類; ホソナガシクイ; 発生; 輸入家具

Keywords: False powder-post beetle; Box-wood borer; Occurrence; Imported furniture